

東京大学大学院情報学環（本部男女共同参画室兼務）特任教員公募のお知らせ

東京大学大学院情報学環では、本部男女共同参画室を兼務する特任教員 1 名の募集を行います。

1. 職名・募集人員 特任准教授、特任講師又は特任助教・1名

（東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程第 2 条第 1 項第 2 号に基づく特任教員）

2. 所属、就業場所

大学院情報学環に所属し、大学院情報学環及び本部男女共同参画室において勤務する。

（文京区本郷 7-3-1 本郷キャンパス）

3. 雇用期間

採用決定以降できるだけ早い時期～2023 年 3 月 31 日まで。

4. 更新の有無

更新する場合があります。更新する場合は、1 年ごとに行う。更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。

ただし、更新回数は 5 回、在職できる期間は 2028 年 3 月 31 日を限度とする。

5. 試用期間

採用された日から 6 月間

6. 職務内容

エフォートは、大学院情報学環における研究が 2 割、本部男女共同参画室における業務が 8 割となります。

（1）大学院情報学環における研究内容

- ・ ジェンダーと情報社会に関する研究
- ・ 高等教育におけるジェンダー平等
- ・ ダイバーシティ教育

（2）男女共同参画室における業務内容

- ・ ダイバーシティに関する調査・分析
- ・ ダイバーシティ推進策の立案とその実践
- ・ ダイバーシティに関する外部資金・寄付金獲得のための構想立案・書類作成
- ・ その他、男女共同参画室の運営に関わる業務

7. 応募資格

以下の(1)から(4)までの要件をすべて満たす方

- (1) ダイバーシティ教育・研究及びその関連分野に貢献できること
- (2) 関連分野における博士の学位を有する（見込みを含む）こと、又はそれに相当する能力を持つこと
- (3) 全学組織スタッフとして、関係者と協調して研究・業務を遂行することができること
- (4) 日本語で業務を遂行できることに加えて、英語でコミュニケーションができる能力を有すること
- (5) 社会調査及びデータ分析の経験があることが望ましい。

8. 就業時間、休日

勤務時間：専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分、週38時間45分勤務したものとみなす。

休日：土日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日）

9. 休暇

年次有給休暇、特別休暇等

10. 給与等

年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額30万円～50万円程度（資格、能力、経験等に依りて決定する）、通勤手当（支給要件を満たした場合に支給、原則55,000円まで）

11. 社会保険等

文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険については法令の定めるところにより加入。

12. 書類送付及び問い合わせ先

(1) 必要書類（日本語で作成）

- ①履歴書（市販のもの又は研究者の使用する一般的なCV形式でも可。写真不要、性別は任意）
- ②これまでの研究概要（A4用紙1枚程度）
- ③研究業績リスト（主要業績3点に◎を付ける）
- ④主要研究業績3点以内を各1部（コピーでも可）
- ⑤着任後の研究計画および本業務に対する抱負（A4用紙1枚程度）
- ⑥本学におけるダイバーシティ推進のためのイベント・調査等の企画案（具体的な提案一つをA4用紙1枚程度で）

⑦照会可能者2名の所属・氏名・連絡先（電話番号、電子メールアドレス）

(2) 提出期限

2021年11月15日(月)までにJREC-IN Portal Web応募を利用して提出すること(https://jrecin.jst.go.jp/offer/html/help_detail/katsuyou/loginato/user01-2.html)。ただし、④について、電子ファイルでの提出が難しい場合は、紙媒体で下記宛てに5部提出すること。アップロードする電子ファイルには、提出者がわかるようにファイル名に氏名を付すこと。

(3) 郵送先・問い合わせ先

〒113-0033

東京都文京区本郷7-3-1

東京大学情報学環総務チーム

電話番号 03-5841-5938

メールアドレス soumu@iii.u-tokyo.ac.jp

13. 募集者名称

国立大学法人東京大学

14. その他

- ・書類選考後、合格者に面接試験の実施日を連絡します。(オンライン実施もあり得る)
- ・面接試験受験のための交通費は、自己負担となりますので、あらかじめご承知おきください。
- ・応募の秘密は厳守し、応募書類は本採用選考の目的以外には使用しません。また、応募書類は返却しません。
- ・大学院情報学環では、若手研究者育成・支援、ジェンダー平等及びダイバーシティを推進しており、若手・女性・性的少数者等からの積極的な応募を歓迎する。

以上